

1月

ジャンル	配本日	ISBN 978-4-591-	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
文芸	1月7日	16585-0	母さんは料理がへたすぎる	白石睦月	1,600	四六並製	256	1982年、山口県生まれ。山口大学人文学部卒。美術史専攻。10年在住した群馬県で、独学で小説を書きはじめ、おもに長編を執筆。「母さんは料理がへたすぎる」で第一回おいしい文学賞大賞を受賞、同作でデビュー。趣味はバードウォッチング。	第一回おいしい文学賞 大賞受賞作！選考委員の小川糸さんが選んだ、美味しいデビュー作です！「父親をなくした後の日常や、お互いへの優しい眼差しなど、家族それぞれの等身大が描かれていて、とても魅力を感じました。」という小川糸さんのコメントが帯に掲載されます！寒い冬にもおすすめの一冊。
実用	1月8日	164419	えんぴつで風姿花伝	書・大迫閑歩 監修・土屋恵一郎	1,100	四六並製	160	書・大迫閑歩 1960年鹿児島県生まれ。筑波大学芸術専門学群卒業、同大学院修士課程修了。九州女子大学共通文化機構准教授。漢字の古い書体を中心にした研究、作品制作を続け、後進の指導にあたる。 監修・土屋恵一郎 1946年東京都生まれ。明治大学法学部卒業。2016年より明治大学学長。観世文庫理事。NHKの「100分de名著 風姿花伝」講師をつとめるなど、プロデューサーとして国内外で能の魅力を伝えている。	累計150万部のベストセラーシリーズ最新刊！日本最古の能楽論をなぞり書きで体験！「花」と「幽玄」をキーワードに、日本人にとっての美とは何かを探求。体系立った芸術理論、美しく含蓄のある名文で構成された本書は、700年を経た今日、人生訓としても味わい深く読めます。新しい年の始まりにぴったりの一冊。
エッセイ	1月10日	16586-7	てっぺんとるまで！ 俳優・寺島進自伝	寺島進	1,500	四六上製	224	東京の下町、深川の出身。俳優・松田優作が監督した『ア・ホームズ』でデビュー後、北野武監督作品で活躍の場を広げる。2019年にオフィス北野を退所後、ジャパン・ミュージックエンターテイメントに所属し、最近ではバラエティ、CMにも出演している。2020年1月10日より、『駐在刑事』第2シリーズが始まる。	日本映画にかかせない俳優・寺島進、初の自伝！下町のあたたかい人々との縁、日本の芸能史、映画史をささえてきた重鎮に愛され、さまざま人のつながりの中で語られる人情物語。下町の不良少年が、日本一のちんぴらとなり、日本映画にかかせない俳優になるまで。ここでしか読めないエピソードが満載の贅沢な一冊です。
文芸	1月16日	16442-6	OJOGIWA	藤崎翔	1,500	四六並製	268	1985年、茨城県生まれ。高校卒業後、お笑い芸人として6年間活動。2014年、『神様のもう一つの顔』（のちに「神様の裏の顔」に改題）で第34回横溝正史ミステリ大賞を受賞し、小説家デビュー。この作品が25万部を越す大ヒットとなる。著書に『おいしい刑事』『殺意の対談』『こんにちは刑事ちゃん』『お隣さんが殺し屋さん』『時間を止めてみたんだが』などがある。	ネットで知り合い、それぞれの事情から練炭による自殺を画策する四人の男女。ワゴン車の車内で炭に火がつけられた時、彼らは銃撃事件を偶然目撃する一。25万部突破の『神様の裏の顔』で人気の藤崎翔さん最新刊！笑えて泣けて最後は予想もつかない展開に驚愕！極上のエンターテインメントです！

2月

ジャンル	配本日	ISBN 978-4-591-	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
エッセイ	2月18日	16610-9	日々猫だらけ ときどき小鳥	あさのますみ	1,500	四六並製	208	秋田県生まれ。声優・浅野真澄として活躍。著書にエッセイ『ヒヨコノアルキカタ』（絵・あずまきよひこ）『ひだまりゼリー』、絵本に「アニマルバス」シリーズ、『トイレこちゃん』などがある。	猫に甘えて暮らすのは、なんて幸せなんだろう。全裸でいるときに飛び掛られたり、寝ているときにおなかの上を全力疾走されたり。人気声優でエッセイストのあさのますみさんによる、猫4匹&鳥2羽との日々のできごとを綴る22本のエッセイです。
実用	2月12日	16611-6	「うちの子は字が書けないかも」と思ったら	千葉リョウコ／宇野彰	1,400	A5判	224	千葉リョウコ：漫画家。千葉県在住。長男が小学6年生のとき「発達性読み書き障害」と判定され、以来、ともにトレーニングや受験に取り組んできた。エッセイは本作が初となる。 宇野彰：筑波大学教授、NPO法人「LD・Dyslexiaセンター」理事長。著書に『ことばとこころの発達と障害』（永井書店）、『小学生の読み書きスクリーニング検査』（インテルナ出版）など。	漢字が書けないのは「がんばってないから」じゃないんだよ。「40人学級に3人」の確率でいる発達性読み書き障害の子どもたち。学習支援やトレーニング、学校での合理的配慮の方法など彼らの「将来」のために「今」できることを徹底解説！
エッセイ	2月12日	16616-1	長生きしたいわけではないけれど。(仮)	曾野綾子	未定	四六変形	224	1931年東京都生まれ。作家。聖心女子大学卒。『遠来の客たち』（筑摩書房）で文壇デビューし、同作は芥川賞候補に。1979年ローマ法王庁によりヴァチカン有功十字勲章を受章、2003年に文化功労者、1995年から2005年まで日本財団会長。1972年にNGO活動「海外邦人宣教師活動援助後援会」を始め、2012年代表を退任。『老いの僥倖』（幻冬舎新書）、『夫の後始末』（講談社）などベストセラー多数。	齢88を越え、最愛の夫を亡くしながらも、独りの人生を愉しんでいる曾野さん。そんな「人生の達人」が教える、「人生100年時代」を元気にまっとうする250の心得。「ため息をごまかさないで生きる」「とりあえず今日一日を生きてみる」「独りの僥倖を噛みしめる」など数々の金言を収録！

〒102-8519 東京都千代田区麹町4-2-6 住友不動産麹町ファーストビル8・9F

TEL：03-5877-8110 /フリーダイヤルFAX：0120-53-6188